

<プロフィール>

- お名前（よみがな）：高木 ころこ（たかぎ ころこ）
- 学校法人宮崎学園 大阪ペイ動物看護専門学校

1／愛玩動物看護師を目指そうと思った理由を教えてください。

一番のきっかけは高校二年生の時に愛犬を迎えたことです。昔から家族で犬を迎える時はペットショップではなく保護犬を引き取ろうと決めており、どの子をお迎えするか 保護団体のサイトから探すところから始まりました。すると様々な事情を抱え、新しい家族を待っている子がたくさん居ることを知りました。家庭の経済状況や飼育環境などを考えると自分の助けてあげたいという思いだけではどうにもならず、自分の無力さを強く感じました。その後たまたま生後間もない子犬が保護されたと知り、愛犬を迎えることとなったのですが引き取れなかった子達の顔がいつも浮かぶようになっていました。そんな時に愛玩動物看護師という仕事があると知り、愛玩動物看護師という仕事を通して苦しい思いや悲しい思いをしている動物を減らし、幸せな人生を歩む手助けをしたいと思いました。この経験から私は愛玩動物看護師を目指しました。

2／学校での学びでとくに興味を惹かれるものについて教えてください。

動物の行動学です。

動物が今何を感じているのか、何をして欲しいのか、授業を受けていくにつれ、わかるようになっていくのがとても楽しいからです。

今までは自分の想像でしか分からなかった動物の感情が、ボディランゲージや何気ない行動を見て理解できるようになり、その子の性格に合わせた対応ができるようになったことで自分の世界が広がり、動物と触れ合う時間がより楽しくなりました。動物の行動から気持ちを読み取れることは愛玩動物看護師にとって重要な事だと思うので、この楽しむ気持ちを忘れず、動物看護に活かせるようこれからも頑張っておりたいと思っています。

3／学校での学びでとくに難しいと感じるものについて教えてください。

外科の授業です。

手術器具や麻酔器などの操作方法、体のつくりや薬の効果などいろいろなことを理解する必要があるし、動物の命に大きく関わることなのでしっかり勉強する必要があると思うからです。難しいと感じることが多い教科ですが、動物にとっても飼い主さんにとっても外科の治療は動物の病気を治療する大きな一歩になると共に、希望にもなる素晴らしいものだと思うので、私も少しでも動物と飼い主さんの力になれるように頑張っておりたいと思います。

4／入学前と現在を比べて意識の変化や成長を感じる点を教えてください。

【人】が主体で主観的なものではなく【動物】の視点になって物事を考えられるようになったと思います。動物たちが今何を感じているのかを常に考え、人の目線では気づくことのできなかつた側面に気づけるようになりました。

入学して、先生や先輩方の様々な角度で動物たちのために何ができるのか常に考える姿勢を見て、わたしもそうなりたいたし、尊敬する人が間近にいて学習できる環境は、より私を成長させてくれたと思います。

5/将来、どのような愛玩動物看護師になりたいですか。

人と動物、どちらにも寄り添うことの出来る動物看護師になりたいです。私は動物のことが大好きなので、どうしても動物を最優先にしてしまうことも多いですが、飼い主さんの思いを汲み取ることも愛玩動物看護師の大きな役割だと思うからです。飼い主さんが苦しい時には一緒に分かち合い、悩みながら、動物と飼い主さんにとって何が1番いい方法なのかを常に考えられるような思いやりの心を持つ愛玩動物看護師になりたいです。

6/現在受けている主な授業名を教えてください(3~4つ程度)

外科看護学実習
動物臨床検査学実習
グルーミング実習
動物臨床看護学